

事業名：農業振興資金貸付事業

農業振興課 農政係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策				
開始年度	昭和45年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内に住所を有し、且つ、農業振興地域の整備に関する法律（農振法）に基づく農用地区域内に経営地を有する農業者

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	総農家数	世帯	398	398	398	398
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

融資機関（農協）が農業者に貸付ける振興資金の原資の一部として、市が融資機関に無利子で預託を行うことにより、農業者への貸付利率の低減を図る。

- ◎ 1～5号資金  
市が農協に融資額の1/2を預託
- ◎ 6号資金  
市が農協に融資額の2/3を預託

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	新規貸付件数	件	0	0	0	5
活動指標 2	新規貸付金額	千円	0	0	0	5,000

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

施設・機械等の導入実現のため、国・道の制度資金を補完する融資事業であり、低利で利用しやすい貸付資金の提供により、施設・機械等を導入しやすくし、農業者の農産物の生産性の維持・向上、農業所得の向上、農業生産の基盤強化を図る。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	施設・機械等の導入数	件	0	0	0	5
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	3,116	1,080	5,533	5,267
正職員人件費 (B)		千円	1,907	1,922	1,935	1,901
総事業費 (A+B)		千円	5,023	3,002	7,468	7,168

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	融資期間（農協）が農業者に貸付ける農業振興資金の原資の一部として、市が融資期間に無利子で預託を行うことにより、農業者への貸付利率の低減を図る。	無利子預託金（継続枠1件、新規枠5件）5,267千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：合併処理浄化槽設置貸付事業

農業振興課 農政係

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進		具体的施策				
開始年度	平成 8年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内の下水道が整備されていない地域の農業者

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	総農家数	世帯	398	398	398	398
対象指標 2	下水道認可区域外の世帯	世帯	1,553	1,554	1,590	1,550

手段（事務事業の内容、やり方）

農業振興資金特認資金分（合併処理浄化槽設置費用）としての原資の一部として融資機関に無利子で預託を行うことにより農業者への貸付利率の低減を図る。  
 ※生活環境部環境室では、合併処理浄化槽の助成金制度があり、設置に係る費用の一部（基準助成額）の概ね4割を国費、道費、市費で助成しており、設置費用残額（上限あり）を農業振興課で貸付するものである。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	新規貸付件数	基	0	0	0	2
活動指標 2	新規貸付金額	千円	0	0	0	1,450

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

合併処理浄化槽の計画的な整備を図り、し尿と雑排水を併せて処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	設置基数	基	0	0	0	2
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	0	0	1,450	1,450
正職員人件費 (B)		千円	381	384	387	380
総事業費 (A+B)		千円	381	384	1,837	1,830

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	農業振興資金特認資金分（合併処理浄化槽設置費用）融資期間（農協）が農業者に貸付ける農業振興資金の原資の一部として、市が融資期間に無利子で預託を行うことにより、農業者への貸付利率の低減を図る。	無利子預託金（継続枠0件、新規枠2件）1,450千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：鳥獣被害防止対策事業

農業振興課 農畜産係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策				
開始年度	平成15年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金 事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

農業被害等をもたらす鳥獣

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	対象鳥獣	種類	4	4	5	5
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

鳥獣被害対策実施隊を設置するなど、関係機関との連携により対策を講じる。また、「有害鳥獣駆除助成事業補助金交付要領」に基づき、鳥獣被害防止対策を行う団体等の事業に対して補助する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	鳥獣被害対策実施隊出動数	回	299	194	258	272
活動指標 2	鳥獣被害対策実施隊派遣数	人(のべ)	556	387	507	510

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

鳥獣による農業被害を減少させる。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	鳥獣捕獲数	頭・羽	130	167	167	190
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	0	57	65	65
正職員人件費 (B)		千円	2,669	2,690	2,709	2,661
総事業費 (A+B)		千円	2,669	2,747	2,774	2,726

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	鳥獣による農業被害拡大防止のための捕獲活動	捕獲活動経費 65千円 このほか、江別市鳥獣被害防止対策協議会へ直接交付される国費を活用

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：江別産農畜産物ブランディング事業 農業振興課 農畜産係

政策	02 産業		戦略	1 にぎわいと活力を創出するまちづくり					
取組の基本方針	01 都市型農業の推進		具体的施策	(2) 農畜産物の高付加価値化					
開始年度	平成16年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内農業者及び市民

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 市内農業者	人	924	924	924	924
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

〈小麦〉「江別市農畜産園芸振興事業補助規則」に基づき、地元産小麦の安定供給への支援に対して補助する。  
 〈黒毛和牛〉「えぞ但馬牛ブランド化支援事業実施要領」に基づき、次のとおり補助する。  
 ①精液等購入経費：補助率1/2以内 ②繁殖牛自家保留：1万円以内/頭 ③受精卵移植：5,500円以内/回

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 補助金額（小麦関係）	千円	2,125	1,847	1,583	1,583
活動指標 2 精液購入等補助金額	千円	610	700	700	700

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

農畜産物の安定生産及び安定供給を図ることで、既存商品の維持や新商品開発等につなげるとともに、市民への認知度を高めていく。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 特産品の認知回数	品目	2	2	2	2
成果指標 2					

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	2,735	2,547	2,283	2,283
正職員人件費 (B)	千円	3,814	3,844	3,871	3,801
総事業費 (A+B)	千円	6,549	6,391	6,154	6,084

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 ・小麦生産団体への補助 ・和牛生産団体への補助	・ブランド化小麦地域安定供給支援事業補助 1,583千円 ・黒毛和牛優良種雄牛精液購入等補助 700千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：「食」と「農」の豊かさ発見実践事業 農業振興課 農政係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策				
開始年度	平成18年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金 事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内小中学生及び市民

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 小中学校児童生徒数	人	8,668	8,582	8,583	8,674
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・生産者等を講師に小中学生を対象とした農業体験及び加工体験を実施する。
- ・食育を推進するための協議会を開催する。
- ・農業者団体が実施する消費者との交流活動の事業費を補助する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 農業体験学習等延べ実施回数	回	56	54	44	50
活動指標 2 食育推進協議会開催回数	回	1	0	1	1

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

「食」についての共通認識のもと、次代を担う小中学生や消費者に、「食べること」の大切さと「地域農業」に対する理解を深めてもらう。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 農業体験学習等延べ参加者数	人	2,939	2,918	2,445	3,042
成果指標 2 参加者の「食」及び「農業」に対する関心度	%	97.2	95	100	100

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	4,067	4,020	3,797	3,932
正職員人件費 (B)	千円	7,246	7,303	7,354	7,222
総事業費 (A+B)	千円	11,313	11,323	11,151	11,154

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 ・小学生食育事業（農業体験学習等・一部委託） ・中学生食育事業（出前授業・レシピコンテスト） ・学校給食への地場産牛乳の提供 ・農業者団体が実施する農業体験への補助	・小学生食育事業費 3,567千円 ・中学生食育事業費 189千円 ・地場産農産物導入支援 76千円 ・農業体験への補助 100千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：都市と農村交流事業

農業振興課 農畜産係

政策	02 産業	戦略	1 にぎわいと活力を創出するまちづくり						
取組の基本方針	01 都市型農業の推進	具体的施策	(2) 農畜産物の高付加価値化						
開始年度	平成18年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内農業者及び市民

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	市内農業者	人	924	924	924	924
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

「江別市農畜産園芸振興事業補助規則」に基づき、都市と農村の交流事業に対して補助する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	イベント開催回数	回	17	15	6	15
活動指標 2	各部会等開催回数	回	10	8	9	9

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

生産者と消費者との相互理解を深め、グリーンツーリズム関連施設（農作業体験施設、農家レストラン、農産物直売所など）の利用増を図ることで、市民の地産地消や農村地域の活性化につなげる。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	グリーンツーリズム関連施設の利用者数	人	614,959	596,862	595,000	597,000
成果指標 2	イベント参加者の満足度	%	100	100	100	100

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	1,130	1,010	1,600	1,700
正職員人件費 (B)		千円	5,339	5,381	5,419	5,321
総事業費 (A+B)		千円	6,469	6,391	7,019	7,021

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>江別「まち」と「むら」の交流推進協議会への補助（協議会の事業内容：野菜作り講習会開催、野菜の日キャンペーン実施、直売所MAP作成、収穫体験ツアー開催、農産物加工品ブランド認証シール作成、加工品フェア開催など）</li> <li>6次産業化支援のための農業者等への補助</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>協議会への補助 900千円</li> <li>農畜産物加工品新商品開発等支援補助金 800千円</li> </ul>	

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：酪農経営安定技術高度化支援事業

農業振興課 農畜産係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策				
開始年度	平成24年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金 事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内酪農家

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 酪農家戸数	戸	37	37	37	37
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・「産学官連携畜産技術高度化促進支援事業実施要綱」に基づき、江別市ホルスタインショウに係る経費の一部に対して補助を行う。（補助率1/2以内）
- ・「酪農ヘルパー支援事業実施要綱」に基づき、酪農ヘルパー人件費の一部に対して補助を行う。（補助率1/2以内）

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	1,177	1,158	700	1,050
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

生産性の向上と就業環境の整備が図られ、持続可能で安定した酪農経営ができる。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 酪農家1戸当たり乳量	t	580.7	571.8	571.8	571.8
成果指標 2 酪農ヘルパー利用延べ回数	回	284	444	444	444

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	1,177	1,158	1,050	1,050
正職員人件費 (B)	千円	5,339	5,381	5,419	5,321
総事業費 (A+B)	千円	6,516	6,539	6,469	6,371

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 ・江別市ホルスタインショウに係る経費の一部に対して助成を行う。 ・酪農ヘルパーの人件費の一部に対して助成を行う。	・江別市ホルスタインショウに係る経費への補助 350千円 ・酪農ヘルパー人件費への補助 700千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：次世代就農定着サポート事業

農業振興課 農政係

政策	02 産業			戦略					
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策					
開始年度	平成24年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	その他

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

就農予定者及び若手農業者

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	50歳未満農業者数（30年度まで45歳未満）	人	188	247	247
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

農業次世代人材投資資金（経営開始型）を支給し、就農直後の経営を支援する。  
 ・江別市農業次世代人材投資事業（経営開始型）交付要領

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	農業次世代人材投資資金支給件数	件	10	11	15
活動指標 2	50歳未満の新規就農相談件数（30年度まで45歳未満）	件	4	4	2

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

50歳未満農業者の増加（30年度まで45歳未満）

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	50歳未満農業者の割合（30年度まで45歳未満）	%	20.3	26.7	26.7
成果指標 2					

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	16,500	17,524	23,250	26,250
正職員人件費 (B)	千円	3,051	3,075	3,096	3,041
総事業費 (A+B)	千円	19,551	20,599	26,346	29,291

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	国の実施要綱に基づく農業次世代人材投資資金（経営開始型）の支給	農業次世代人材投資資金 26,250千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	



事業名：農村環境改善センター維持管理費 農業振興課 農政係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策				
開始年度	昭和54年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

農村環境改善センター

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

農村環境改善センターの維持・管理に要する経費

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	維持・管理経費	千円	3,056	2,598	2,522	2,451
活動指標 2	開設日数	日	329	326	329	330

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

農村環境改善センターが適切に運営管理される。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	利用者数	人	2,923	1,875	1,700	2,000
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	3,056	2,598	2,522	2,451
正職員人件費 (B)		千円	1,144	1,153	1,161	1,140
総事業費 (A+B)		千円	4,200	3,751	3,683	3,591

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	農村環境改善センターの管理運営、維持修繕	・改善センター職員給与	800千円
		・光熱水費等	850千円
		・消防設備保守、浄化槽管理料等	512千円
		・修繕費等	190千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：花き・野菜栽培技術指導センター管理運営事業 農業振興課 農畜産係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

花き・野菜栽培技術指導センター

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

施設の運営管理を指定管理者に委託する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	指定管理料	千円	9,479	9,567	9,655	9,655
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

施設の維持管理運営を適切に行い、花き・野菜の生産振興の拠点機能を発揮させる。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	管理運営上の不具合件数	件	0	0	0	0
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	9,479	9,567	9,655	9,655
正職員人件費 (B)		千円	2,288	2,306	2,322	2,281
総事業費 (A+B)		千円	11,767	11,873	11,977	11,936

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	施設の運営管理を指定管理に委託する。	指定管理料	9,655千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：排水路維持管理経費

農業振興課 農村環境整備係

政策	02 産業			戦略					
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策					
開始年度	平成19年度	終了年度	令和 3年度	区分1	継続	区分2	単独	補助金	その他

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

農業用排水路

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	排水路の数	条	59	59	59	59
対象指標 2	排水路延長	m	68,730	68,730	68,730	68,730

手段（事務事業の内容、やり方）

江別市土地基盤整備事業規則に基づき床浚いは事業費の2/3、草刈は事業費の1/2を補助する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	3,522	2,054	2,891	5,972
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

農業用排水路の排水能力を維持する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	排水路床浚い延長	m	1,265	1,100	1,310	1,470
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	3,665	2,054	2,931	6,011
正職員人件費 (B)		千円	1,525	2,306	2,322	2,281
総事業費 (A+B)		千円	5,190	4,360	5,253	8,292

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	・第9次江別市排水路改修5ヶ年計画に基づき補助金を支出	・農事組合への補助金 5,972千円	

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：江別麦の会支援事業

農業振興課 農畜産係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策				
開始年度	平成10年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別麦の会

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	会員数	人	40	38	38	38
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

江別麦の会を円滑に運営する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	視察等対応件数	件	4	2	2	2
活動指標 2	会合回数	回	1	1	1	1

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

生産、加工、流通、消費、研究などに関わる各分野の交流を深めることで、麦の生産振興を図る。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	事業数	回	0	1	1	1
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	0	0	0	0
正職員人件費 (B)		千円	1,907	2,306	2,322	2,281
総事業費 (A+B)		千円	1,907	2,306	2,322	2,281

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会の開催</li> <li>・「江別麦の会」や江別産小麦等に関する取材対応</li> </ul>	人件費事業

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：江別の米で酒を造ろう会支援事業 農業振興課 農畜産係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策				
開始年度	平成12年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

酒米生産者及び市民

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	酒造好適米「彗星」作付農家戸数	戸	5	5	5	5
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

江別産米を原料とした地酒を委託方式により醸造するため、生産・流通・販売に関する企画立案を支援する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	会合回数	回	2	2	2	2
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

江別市内で生産された米を使用して、地酒「瑞穂のしずく」を造り、地酒のPRをするとともに、江別産米の消費を拡大する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	「瑞穂のしずく」販売量	リットル	10,195	9,793	13,308	13,308
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	0	0	0	0
正職員人件費 (B)		千円	2,288	1,537	2,322	2,281
総事業費 (A+B)		千円	2,288	1,537	2,322	2,281

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新酒販売に係るPR、稲刈り体験&amp;酒蔵見学ツアーの開催</li> <li>・総会、イベントに関する打合せの実施</li> <li>・「瑞穂のしずく」に関する取材対応</li> </ul>	人件費事業

3年度への改善方向性(2月時点) 改善方向性選択理由（維持以外は記載）

維持	
----	--

事業名：花き・野菜栽培技術指導センター改修事業 農業振興課 農畜産係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策				
開始年度	平成26年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

花き・野菜栽培技術指導センター

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

施設設備の老朽化に対応するため、改修を行う。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	改修費	千円	0	0	0	0
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

施設本来の機能（育苗）を持続・発揮させて、生産者へ高品質苗の安定供給を行う。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	改修箇所数	箇所	0	0	0	0
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	0	0	0	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	0	0
総事業費 (A+B)		千円	0	0	0	0

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度			

3年度への改善方向性(2月時点) 改善方向性選択理由（維持以外は記載）

休止	
----	--

事業名：日本型直接支払交付金

農業振興課 農村環境整備係

政策	02 産業			戦略					
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策					
開始年度	平成19年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

農地・農業施設の保全等のために活動する組織

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	活動組織数	団体	9	9	9	9
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

活動組織に対して江別市多面的機能支払交付金事業交付要領に基づき交付金を支払う。  
 なお、国費分を含めた道費として交付金総額の75%が市に交付されるため、市の負担分は25%である。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	交付金	千円	190,145	189,312	189,115	189,146
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

地域の共同活動を支援することにより、農業・農村の有する多面的機能が適切に維持、発揮される。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	対象農用地面積	ha	5,898	5,898	5,897	5,898
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	190,296	189,510	189,288	189,276
正職員人件費 (B)		千円	5,720	5,765	5,806	5,702
総事業費 (A+B)		千円	196,016	195,275	195,094	194,978

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	・農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対して交付金を支出	・多面的機能支払交付金事業交付金	189,146千円
		・保全情報記録システム使用料・回線費	124千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名： 6次産業化支援事業

農業振興課 農畜産係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策				
開始年度	平成28年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内農業者及び市民

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 市内農業者	人	924	924	924	924
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

地域おこし協力隊による「都市と農村の交流センター」内に設置されたテストキッチンの操作指導等により、農業者の6次産業化を支援する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 協力隊員数	人	1	1	1	1
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

6次産業化の推進及びテストキッチンの利用促進を図る。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 テストキッチン利用者数	人	278	214	210	220
成果指標 2 交流センター利用者数	人	23,595	26,718	16,600	19,000

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	2,369	2,367	2,562	2,562
正職員人件費 (B)	千円	763	769	774	760
総事業費 (A+B)	千円	3,132	3,136	3,336	3,322

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 テストキッチンの操作指導等による6次産業化の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域おこし協力隊報酬 2,280千円</li> <li>・ 活動用車両維持管理費 140千円</li> </ul>

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	



事業名：都市と農村の交流センター管理運営事業 農業振興課 農政係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	01 都市型農業の推進			具体的施策				
開始年度	平成29年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

都市と農村の交流センター

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

施設の管理運営を指定管理者に委託する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	指定管理料	千円	21,816	22,018	22,220	22,306
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

施設の管理運営を適切に行い、施設の効用を発揮させる。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	利用者数	人	23,595	26,718	16,600	19,000
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	22,190	22,150	22,420	22,306
正職員人件費 (B)		千円	2,288	2,306	2,322	2,281
総事業費 (A+B)		千円	24,478	24,456	24,742	24,587

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	施設の管理運営を指定管理者に委託する。	指定管理料	22,106千円
		施設等修繕費	200千円

3年度への改善方向性(2月時点) 改善方向性選択理由（維持以外は記載）

維持	
----	--

事業名：江別経済ネットワーク事業

商工労働課 主査（地域雇用・産業連携）

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策				
開始年度	平成14年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

大学、研究機関、企業などから参加する経済ネットワークの会員

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	経済ネットワーク会員数	人	190	195	196	200
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

例会（講演、研究成果発表、情報交換等）の開催

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	経済ネットワーク例会開催回数	回	3	2	0	2
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

例会などを通して参加者間の連携を進め、研究や事業活動を活性化する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	例会参加者数	人	187	49	0	50
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	59	22	70	56
正職員人件費 (B)		千円	3,814	3,844	3,871	1,520
総事業費 (A+B)		千円	3,873	3,866	3,941	1,576

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>江別経済ネットワークの例会の開催</li> <li>セラミックス交流会の活動支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>江別経済ネットワーク講師謝礼 28千円</li> <li>江別経済ネットワーク例会会場費 28千円</li> </ul>	

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：企業立地等補助金

企業立地課 主査（企業立地）

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興		具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金 その他

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市において立地等（新設・増設・設備更新・本社機能移転）を検討している企業

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 補助金交付企業数	社	9	11	12	10
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

「江別市企業立地等の促進に関する条例」に基づき補助金を交付  
 対象：①製造加工施設 ②環境エネルギー関連施設 ③試験研究施設 ④物流関連施設 ⑤植物工場 ⑥情報関連施設  
 ⑦コールセンター ⑧本社機能を有する事務所又は事業所  
 種類：①立地補助金…家屋、償却資産の固定資産税相当額を交付  
 ②雇用補助金…新規雇用者に対して、市内居住者は20万円（障がい者は20万円加算）、市外居住者は10万円を交付  
 ③下水道使用料補助金…各月当たり500mを超える部分の年間使用料の1/2の額を交付  
 ④設備更新補助金…償却資産のうち機械及び装置の固定資産税相当額を交付  
 ⑤本社機能移転補助金…立地補助金、雇用補助金と同様の補助金を交付するほか、賃借する場合は賃料の1/2の額を交付

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	78,934	65,302	62,440	51,256
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市内へ企業が立地する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 補助金交付件数（累計）	件	32	34	35	35
成果指標 2					

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	78,934	65,302	66,465	51,256
正職員人件費 (B)	千円	3,814	3,844	3,871	3,801
総事業費 (A+B)	千円	82,748	69,146	70,336	55,057

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	江別市企業立地等の促進に関する条例に基づき補助金を交付	立地等を行った企業への補助 51,256千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：企業誘致推進事業

企業立地課 主査（企業立地）

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興		具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

企業・事業所

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 企業・事業所数	社	357,754	348,322	357,754	348,322
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・道庁、産業支援機関、企業情報調査会社等からの情報収集
- ・企業、産業支援機関等へのPR活動
- ・立地を検討している企業への情報提供、立地支援等

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 企業との接触数（訪問、来訪、イベント等）	社	190	197	180	100
活動指標 2 誘致関係機関との接触数（官公庁、団体）	社	30	27	38	10

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

道内外企業・事業所を江別市へ誘致する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 立地企業・事業所数（土地・建物の賃借による操業を含む）	社	5	1	8	3
成果指標 2					

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	1,794	567	1,416	1,775
正職員人件費 (B)	千円	11,441	11,531	11,612	7,602
総事業費 (A+B)	千円	13,235	12,098	13,028	9,377

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業訪問</li> <li>・首都圏等で開催する企業誘致イベントへの出展</li> <li>・パンフレット等による情報発信</li> <li>・企業誘致に係る情報収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業訪問、イベント出展に係る旅費 821千円</li> <li>・企業誘致パンフレット製作費 418千円</li> <li>・企業信用調査 484千円</li> </ul>

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：商工業活性化事業

商工労働課 主査（商工労働・商店街）

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興		具体的施策				
開始年度	平成 2年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金 事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

①中小企業団体  
②中小企業者  
③商店街団体  
④個人

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 中小企業所数	所	3,351	3,351	3,351	3,351
対象指標 2 商店街組合数	件	7	7	7	5

手段（事務事業の内容、やり方）

・市内の経済活性化を図るため、中小企業や商店街等が行う事業に対して補助する。  
・共同施設等の整備、商店街の景観向上整備（ハード事業）や、イベント、人材育成、新製品・新技術の開発、販路拡大等（ソフト事業）に対する補助メニューがある。  
・事業開始前に申請書を受理し補助金の交付決定を行い、事業終了後は報告書の提出を受ける。  
・「江別市商工労働関係事業補助金交付規則」及び「江別市商工業活性化事業補助要綱」に基づき、市内の商工業の活性化に対する効果が認められる事業に対し、補助率1/10～7/10の範囲内（限度額400～8,000千円）で補助する。  
・補助金の活用により商工業の活性化につながるよう、周知や個別支援のサポートを行う。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	558	1,421	200	2,330
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

商店街の景観整備やイベント、新商品開発、人材育成等により事業者の活力向上並びに商店街の魅力向上を図る。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 補助金の活用件数（ハード事業）	件	0	0	1	2
成果指標 2 補助金の活用件数（ソフト事業）	件	4	10	5	10

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	558	1,421	2,579	2,572
正職員人件費 (B)	千円	3,051	5,381	7,741	5,702
総事業費 (A+B)	千円	3,609	6,802	10,320	8,274

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
<p>3年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の経済活性化を図るため、中小企業や商店街等が行う人材育成やイベント事業に対して補助する。</li> <li>・商店街の建築協定に基づき、れんが・れんがタイル等を店舗外観に使用し、景観向上による商店街の活性化に対し補助する。</li> <li>・制度の周知や個別支援のサポートを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「商店街等顧客サービス向上事業」「イベント事業」「研修・研究活動事業」「地域資源による製品等開発事業」「見本市等出展事業」「共同情報発信事業」等に係る補助金 2,000千円</li> <li>・商店街建築協定推進事業 330千円</li> <li>・制度の周知や個別支援に係る委託経費 242千円</li> </ul>

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：江別商工会議所補助金

商工労働課 主査（商工労働・商店街）

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興		具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金 団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

商工会議所（中小企業相談所）

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 商工会議所	所	1	1	1	1
対象指標 2 商工会議所会員数	所	846	850	850	850

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・江別商工会議所が実施する経営指導、各種相談業務等に対して補助する。
- ・「江別市商工労働関係事業補助金交付規則」及び「江別商工会議所補助金交付要領」に基づき、江別商工会議所に対し、中小企業相談所運営費の1/2、関係団体運営費の1/2を補助する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	8,575	8,575	8,575	8,575
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

公平な機関として、中小企業者の成長発展を促進するための経営相談等のサービスを提供する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 経営指導件数	件	765	606	606	606
成果指標 2 相談件数	件	2,237	2,176	2,176	2,176

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	8,575	8,575	8,575	8,575
正職員人件費 (B)	千円	2,288	1,537	1,548	1,520
総事業費 (A+B)	千円	10,863	10,112	10,123	10,095

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 江別商工会議所が実施する経営指導、各種相談業務等に対して補助する。	・補助金 8,575千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：江別市商店街振興組合連合会補助金 商工労働課 主査（商工労働・商店街）

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興		具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金 事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市商店街振興組合連合会

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	連合会加入組合等の数	組合	7	5	7	5
対象指標 2	連合会加入組合傘下の商店等の数	所	77	68	77	68

手段（事務事業の内容、やり方）

「江別市商工労働関係事業補助金交付規則」に基づき、江別市商店街振興組合連合会の指導事業費の1/2を補助する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	800	800	800	800
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

商店街の組織化、近代化を推進するとともに、商店街の振興発展と連合会の運営の円滑化を図る。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	会員への事務処理等指導件数	件	7	7	5	5
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	800	800	800	800
正職員人件費 (B)		千円	763	769	774	760
総事業費 (A+B)		千円	1,563	1,569	1,574	1,560

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	江別市商店街振興組合連合会指導事業に対し補助金を支出	江別市商店街振興組合連合会指導事業への補助金 800千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名： シルバー人材センター事業補助金 商工労働課 主査（地域雇用・産業連携）

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興		具体的施策				
開始年度	平成 7年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金 団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

高齢者の就業を支援する団体

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 高齢者の就業を支援する団体数	団体	1	1	1	1
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

「江別市商工労働関係事業補助金交付規則」及び「公益社団法人江別市シルバー人材センター補助金交付要領」に基づきシルバー人材センターに対し、同センターの管理運営費（人件費・事務運営費等）を補助する。補助額は国の補助基準に基づき決定する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	23,739	23,339	23,339	23,339
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

高齢者の経験と技術を生かした就業の場を提供する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 (社) 江別市シルバー人材センター受注事業費	千円	220,600	207,012	207,012	207,012
成果指標 2 (社) 江別市シルバー人材センター延就業者人数	人日	46,271	43,308	43,308	43,308

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	23,739	23,339	23,339	23,339
正職員人件費 (B)	千円	763	769	774	760
総事業費 (A+B)	千円	24,502	24,108	24,113	24,099

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 シルバー人材センターへの補助	補助金 23,339千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	



事業名：勤労者研修センター管理運営事業 商工労働課 主査（地域雇用・産業連携）

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策				
開始年度	昭和58年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

勤労者研修センター

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 施設数	施設	1	1	1	1
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

指定管理者制度を活用し、施設利用者へのサービス向上及び施設管理運営の効率化を図る。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 指定管理料	千円	9,132	9,194	9,290	9,273
活動指標 2 開館日数	日	296	288	293	293

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

勤労者の研修等を実施するため、施設の維持管理・運営を適切に行う。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 利用者数	人	12,910	13,488	13,488	13,488
成果指標 2					

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	9,132	9,194	9,290	9,273
正職員人件費 (B)	千円	1,144	1,153	1,161	1,140
総事業費 (A+B)	千円	10,276	10,347	10,451	10,413

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 江別市勤労者研修センター管理運営費として、指定管理者へ管理代行させる	・ 指定管理料 9,273円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：勤労者生活資金貸付事業

商工労働課 主査（地域雇用・産業連携）

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策				
開始年度	平成 6年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内在住及び市内事業所に勤務する従業員

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	市内事業所従業員数	人	33,426	33,426	33,426	33,426
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

市内同一事業所に1年以上勤務又は市内に1年以上在住し同一事業所に勤務する従業員を対象に、100万円を上限として一般生活資金等を融資する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	勤労者生活資金貸付制度預託額	千円	3,500	3,500	3,500	3,500
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

低利子の融資により、市内勤労者の生活安定に寄与する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	新規生活資金利用者数	件	2	3	1	2
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	3,500	3,500	3,500	3,500
正職員人件費 (B)		千円	381	384	387	380
総事業費 (A+B)		千円	3,881	3,884	3,887	3,880

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	市内同一事業所に1年以上勤務又は市内に1年以上在住し同一事業所に勤務する従業員を対象に、100万円を上限として一般生活資金等を融資する。	・ 貸付金	3,500千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：勤労者福祉共済制度助成事業

商工労働課 主査（地域雇用・産業連携）

政策	02 産業			戦略					
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策					
開始年度	平成 7年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市勤労者共済会

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	勤労者共済会加入者数	人	910	909	909	909
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

江別市勤労者共済会の管理運営費の一部として、江別市勤労者福祉共済制度助成事業補助金交付要領に基づき、補助金を交付する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	2,124	2,125	2,336	2,393
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市内の中小企業等の従事者の福祉向上に寄与する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	各種共済給付金給付額	千円	2,671	3,624	2,917	2,917
成果指標 2	各種福利厚生事業費	千円	2,023	2,085	1,939	1,939

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	2,124	2,125	2,336	2,393
正職員人件費 (B)		千円	381	384	387	380
総事業費 (A+B)		千円	2,505	2,509	2,723	2,773

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	江別市勤労者共済会に対し、運営費の一部を補助する。	・ 補助金 2,393千円	

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：江別の顔づくり事業（商業等活性化事業）

商工労働課 主査（商工労働・商店街）

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興		具体的施策				
開始年度	平成11年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金 事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

野幌駅周辺地域  
「野幌駅周辺地区活性化計画における対象区域」

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 野幌駅周辺の面積	h a	8	8	8	8
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

・市民交流や市民活動の拠点づくりと、活性化活動団体や商店街等の行う地域の活性化に向けた取り組みを支援する。  
・「江別の顔づくり支援促進事業補助金交付要綱」に基づき、江別の顔づくり事業を推進し、野幌駅周辺で活動する団体等に対し、事業費の7/10（事業費30万円以上のもの）を補助する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	350	356	0	700
活動指標 2 野幌駅周辺で開催した地域活性化イベントの数	回	7	9	2	9

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

街なかに賑わいを醸し、商業等の活性化を図る。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 活性化活動拠点の利用者数	人	3,628	3,297	3,297	3,297
成果指標 2 野幌駅周辺で開催した地域活性化イベントの参加者数	人	50,800	61,600	0	61,600

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	350	356	700	700
正職員人件費 (B)	千円	1,907	1,922	5,806	3,801
総事業費 (A+B)	千円	2,257	2,278	6,506	4,501

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 江別の顔づくり事業の推進に寄与する地域活性化事業に対する補助	江別の顔づくり支援促進事業補助金 700千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：旧岡田倉庫活用事業

商工労働課 主査（商工労働・商店街）

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興		具体的施策				
開始年度	平成17年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金 団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

旧岡田倉庫活用民間運営協議会

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	旧岡田倉庫活用民間運営協議会会員数	人	24	23	24	23
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

アトスペース外輪船を芸術文化活動等の拠点として運営する協議会に対して「旧岡田倉庫活用事業補助金交付要領」に基づき補助金を交付し、芸術文化事業の推進を支援する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	1,000	1,000	1,000	1,000
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民が芸術文化活動等の発表の場や自由に交流する空間としてアトスペース外輪船を活用することにより、江別の歴史や文化的な価値の高さを啓発するとともに、周辺地域の活性化に寄与する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	事業等開催数	回	118	89	89	89
成果指標 2	利用者数	人	3,800	2,176	2,100	2,100

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	14,421	11,743	11,743	118,251
正職員人件費 (B)		千円	3,814	10,762	10,837	10,643
総事業費 (A+B)		千円	18,235	22,505	22,580	128,894

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>「旧岡田倉庫活用事業補助金交付要領」に基づき補助金を交付</li> <li>平成12年度に取得した旧岡田倉庫用地購入費に係る土地開発基金買戻し分（平成30年度から令和5年度までの6年間で償還）</li> <li>かわまちづくり協議会やワーキンググループの開催</li> <li>旧岡田倉庫の移設先地の取得、旧岡田倉庫移設工事に係る事前調査等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助金 1,000千円</li> <li>投資関係公有財産購入費 10,733千円</li> <li>かわまちづくり協議会等開催経費 7,979千円</li> <li>旧岡田倉庫移設先地取得関係費 84,529千円</li> <li>旧岡田倉庫移設工事関係費 14,000千円</li> </ul>	

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
その他	国が進める石狩川・千歳川の堤防整備に伴い、旧岡田倉庫の敷地が用地買収の対象となっており、旧岡田倉庫を移設する必要があることから、今後の利活用方法及び周辺区域のかわまちづくりを検討するため、令和2年11月に設置したかわまちづくり協議会及び各種ワーキンググループでの検討を進めていく。また、移設先地の物件調査費や取得費、補償費のほか、旧岡田倉庫を移設するための各種調査費用を計上し、令和4年度からの移設工事に向けた準備を進めていく。

事業名：江別駅前再開発事業

企業立地課 主査（企業立地）

政策	02 産業			戦略			
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策			
開始年度	平成19年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

えべつみらいビルを中心とした江別駅周辺地区

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	えべつみらいビルテナント部分床面積	坪	1,296.72	1,296.72	1,296.72
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

江別駅前活性化の拠点施設である株SPCみらいの業務棟（えべつみらいビル）、福祉棟の健全な事業遂行・経営安定を図るため、えべつみらいビルの3、4階フロアを20年間借上げ

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	えべつみらいビル3、4階賃借料	千円	118,843	118,843	118,843
活動指標 2	入居率（ビル全体）	%	60.4	46	55.9

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

コールセンター等をえべつみらいビルに誘致することで地区の昼間人口を増加し、地区の経済・社会を活性化する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	江別駅周辺地区の新規開業数	件	19	19	15
成果指標 2	江別駅乗降客数	人/日	7,403	7,315	7,315

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	118,889	118,889	118,889	118,889
正職員人件費 (B)	千円	3,814	3,844	3,871	3,801
総事業費 (A+B)	千円	122,703	122,733	122,760	122,690

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 ・えべつみらいビル3、4階の賃借	・えべつみらいビル3、4階賃借料 118,843千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：食を軸とした地場産品販路拡大支援事業

観光振興課 観光振興係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策				
開始年度	平成23年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

中小企業者

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	中小企業所数	所	3,351	3,351	3,351	3,351
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

北海道や物産流通関係団体等が実施する物産展、商談会等のマーケティング支援を最大限活用するなど、関係機関、団体等と連携しながら、地域内外での地場産品の販路拡大を推進する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	商談会・催事出展件数	件	8	10	5	8
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

販路拡大や商品開発・ブランド化に向けて、商談会や催事への企業出展が促進される。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	商談会・催事出展企業数	社	54	64	30	60
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	436	382	418	528
正職員人件費 (B)		千円	6,102	6,918	6,193	6,842
総事業費 (A+B)		千円	6,538	7,300	6,611	7,370

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>江別産品試食評価相談会の開催</li> <li>商談会、物産展（明治屋ストアー「美味しい江別フェア」ほか）への参加支援</li> <li>江別産品リストの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>江別産品試食評価相談会開催経費 60千円</li> <li>商談会、物産展（明治屋ストアー「美味しい江別フェア」ほか）への参加支援 250千円</li> <li>江別産品リスト印刷費 87千円</li> </ul>	

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：総合特区推進事業

参事（総合特区推進）

政策	02 産業	戦略	3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり						
取組の基本方針	02 商工業の振興	具体的施策	(1) 健康増進活動の推進						
開始年度	平成24年度	終了年度	令和 3年度	区分1	継続	区分2	補助	補助金	政策的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区（フード特区）計画に取り組む組織・機関・団体等

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	特区協議会構成員数	団体	86	86	86	85
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・食の高付加価値化  
食品の評価試験システム「江別モデル」を推進するための補助金交付等
- ・海外市場の開拓  
海外市場開拓・販路拡大を支援するための補助金交付及び海外催事出展等の海外市場開拓支援事業の実施
- ・食のまちPR  
首都圏企業等へのフード特区事業PR

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	食品の臨床試験ボランティア登録者数	人	9,735	11,288	12,000	13,000
活動指標 2	補助金額	千円	6,825	6,919	6,890	7,000

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

食関連産業の立地環境整備を側面的に支援することで、食関連企業・研究施設等の新規立地や、既存企業の事業拡大による増設を促進し、食関連企業の集積を図る。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	食関連企業の新增設数	社	2	0	1	2
成果指標 2	健康企業・健康事業所宣言等認定数（平成31年度から）	社	0	28	31	34

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	13,493	13,412	12,958	14,667
正職員人件費 (B)		千円	7,627	7,687	7,741	7,602
総事業費 (A+B)		千円	21,120	21,099	20,699	22,269

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フード特区機構の運営等に係る経費の負担金を支出</li> <li>・機能性食品開発を支援する補助金を交付</li> <li>・海外市場開拓・販路拡大を支援する補助金を交付</li> <li>・海外催事出展、トップセールス、海外バイヤーとの商談会の開催のほか、外国語PR動画・冊子の制作による情報発信</li> <li>・フード特区の取り組みを首都圏企業等にPR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フード特区機構負担金 459千円</li> <li>・機能性食品開発支援補助金 6,500千円</li> <li>・海外市場開拓等促進補助金 500千円</li> <li>・海外市場開拓支援事業 5,410千円</li> <li>・フード特区広報事業 1,468千円</li> </ul>	

3年度への改善方向性(2月時点)

改善方向性選択理由（維持以外は記載）

維持



事業名：野幌駅周辺地区商店街活性化促進事業 商工労働課 主査（商工労働・商店街）

政策	02 産業			戦略					
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策					
開始年度	平成26年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	政策的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

野幌商店街

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	野幌商店街	商店街	1	1	1	1
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

・地域課題の解決を目的としたコーディネーターを常設し支援を実施する。  
 ・「野幌駅周辺地区商店街活性化促進補助金交付要綱」に基づき、野幌商店街の要請により出店するテナントに改装費の1/2（上限：300万円）や家賃の1/2（1年間、月額上限5万円）を補助する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	コーディネーター数	人	1	1	1	1
活動指標 2	補助金額	千円	0	0	0	0

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

1. 街路事業に伴う野幌商店街の再編整備に係る地域課題が解決される。  
 2. 野幌商店街の集客力向上のため店舗を誘致する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	相談件数	件	131	99	99	70
成果指標 2	誘致件数	件	0	0	0	0

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	2,454	2,451	2,451	2,452
正職員人件費 (B)		千円	3,814	3,844	3,871	2,281
総事業費 (A+B)		千円	6,268	6,295	6,322	4,733

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）				
3年度	・商店街の地域課題を解決するコーディネーターを常設	・コーディネーター委託費 2,452千円				

3年度への改善方向性(2月時点)		改善方向性選択理由（維持以外は記載）				
維持						

事業名：工業団地環境整備事業

企業立地課 主査（企業立地）

政策	02 産業			戦略					
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策					
開始年度	平成28年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

工業団地

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算	
対象指標 1	工業団地（第1、第2工業団地、RTNパーク）の面積	h a	387.9	387.9	387.9	387.9
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・団地内の劣化している道路を改修する。
- ・不必要な給水管を撤去する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算	
活動指標 1	工事費	千円	14,980	9,878	0	44,778
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

団地内の環境を整備することで、企業活動が円滑に進められる。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算	
成果指標 1	工事延長	m	102	54.3	0	297.74
成果指標 2						

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	14,980	9,878	434	44,778
正職員人件費 (B)	千円	3,432	2,306	774	760
総事業費 (A+B)	千円	18,412	12,184	1,208	45,538

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 ・工業町9号道路改修工事 延長=297.74m ・分譲地の給水管を撤去	・道路改修工事費 44,000千円 ・分譲地の給水管撤去費 437千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：中小企業資金融資事業

商工労働課 主査（商工労働・商店街）

政策	02 産業			戦略			
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策			
開始年度	平成29年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市内の中小企業者

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	市内の事業所数（非農林漁業）	所	3,311	3,311	3,311	3,311
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

市が市内金融機関へ必要な資金を預託し、中小企業者に対する低利の融資制度を運用する。また、企業が金融機関から貸付を受ける際、その債務を保証する信用保証協会へ支払う保証料について、全部又は一部を補助する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	新規融資額	千円	326,598	227,805	379,457	478,068
活動指標 2	信用保証料補給金額	千円	9,247	8,588	8,300	8,300

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

中小企業者の経営の安定、経営基盤の強化を図る。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	新規融資件数	件	94	77	113	146
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	1,146,452	1,137,259	1,244,683	1,240,217
正職員人件費 (B)		千円	7,627	6,150	6,193	6,082
総事業費 (A+B)		千円	1,154,079	1,143,409	1,250,876	1,246,299

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業振興資金融資</li> <li>・小規模企業安定資金融資</li> <li>・商工業近代化資金融資</li> <li>・中小企業信用保証料補給</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸付金 1,230,861千円</li> <li>・斡旋・診断手数料 1,056千円</li> <li>・信用保証料補給金 8,300千円</li> </ul>	

3年度への改善方向性(2月時点) 改善方向性選択理由（維持以外は記載）

維持	
----	--

事業名：江別まちなか仕事プラザ事業

商工労働課 主査（地域雇用・産業連携）

政策	02 産業			戦略					
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策					
開始年度	令和 2年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内求職者及び市内事業所

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	ハローワーク江別有効求職登録者数	人	0	0	2,001	2,114
対象指標 2	市内事業所数	事業所	0	0	3,351	3,351

手段（事務事業の内容、やり方）

- ①求職者に向けた就職支援セミナー等の実施
- ②市内事業所に向けた人材確保力を向上するセミナー等の実施
- ③企業説明会による人材のマッチング支援
- ④企業交流会等による市内企業の認知度向上に向けた支援

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	登録事業所数	事業所	0	0	47	57
活動指標 2	就職支援セミナーや企業説明会等の開催回数	回	0	0	97	97

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

働きたい人が就職もしくは再就職できるような課題を解決するほか、市内事業所の人材確保に向けた取組を促進し、市内の雇用循環を活性化させる。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	就職者数	人	0	0	101	111
成果指標 2	就職支援セミナーや企業説明会等の参加者数	人	0	0	411	500

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	0	0	22,796	22,109
正職員人件費 (B)		千円	0	0	11,612	6,082
総事業費 (A+B)		千円	0	0	34,408	28,191

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点施設における求職者及び市内企業向けセミナー等の実施</li> <li>・拠点施設における市内事業所説明会等の人材確保の場の提供</li> <li>・マザーズセミナーの実施</li> <li>・高校生企業交流会の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般委託料（拠点施設運営費） 18,836千円</li> <li>・一般使用料賃借料（テナント賃料・企業交流会会場費） 2,877千円</li> <li>・維持補修関係工事費（除雪費） 396千円</li> </ul>	

3年度への改善方向性(2月時点) 改善方向性選択理由（維持以外は記載）

維持	
----	--

事業名：外国人技能実習生等の地域共生支援事業 企業立地課 主査（企業立地）

政策	02 産業			戦略					
取組の基本方針	02 商工業の振興			具体的施策					
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	奨励的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

外国人技能実習生等とその受入れ企業

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 市内外国人技能実習生等	人	0	225	216	208
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・外国人技能実習生等や受入れ企業を対象とした研修会の実施
- ・江別国際センターで実施する「にほんご教室」への開催補助

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 研修会開催数	回	0	1	0	1
活動指標 2 にほんご教室開催補助金額	千円	0	175	200	200

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・外国人技能実習生等が職場のほか、地域で快適に生活できるようにする。
- ・受入れを希望する企業や、既に受入れている企業が制度等への理解を深めることができるようにする。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 にほんご教室参加延べ人数	人	0	87	284	397
成果指標 2 研修会参加人数	人	0	27	0	27

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	0	182	316	316
正職員人件費 (B)	千円	0	3,844	3,871	3,041
総事業費 (A+B)	千円	0	4,026	4,187	3,357

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 ・外国人技能実習生等や受入れ企業を対象とした研修会の実施 ・日本語教室開催の支援	・研修会開催に係る講師及び通訳への謝礼 116千円 ・日本語教室開催への補助 200千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：創業スタートアップ支援事業

企業立地課 主査（企業立地）

政策	02 産業		戦略						
取組の基本方針	02 商工業の振興		具体的施策						
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	奨励的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・創業に関心がある人や、創業に関する知識の少ない人及び関心があっても行動に起こせていない人
- ・市内で事業を行おうとしている人又は既に行っている人

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	市民	人	0	119,510	119,510	119,883
対象指標 2	市内事業所数	所	0	3,351	3,351	3,351

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・市の創業支援事業計画に位置付けられ、市と連携して取り組む創業機運醸成事業に対して補助
- ・中小企業診断士による事業計画等に対する助言
- ・創業に必要な知識を身に付けられるセミナー等の開催
- ・入居企業が応分で支払う共用部賃料を市が負担することで入居企業の賃料を軽減

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	創業に関する相談件数	件	0	24	36	35
活動指標 2	元町アンビシャスプラザ新規入居件数	件	0	0	1	3

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・創業に関する知識の少ない人等の関心と理解が深まり、創業に関心を持つ人が増える。
- ・場所やノウハウの提供、相談業務によって創業や新たな事業展開が増える。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	新規創業数	社	0	4	4	4
成果指標 2	元町アンビシャスプラザ入居区画数	区画	0	5	6	9

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	0	1,600	4,794	5,051
正職員人件費 (B)		千円	0	3,844	6,967	3,801
総事業費 (A+B)		千円	0	5,444	11,761	8,852

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）				
3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業診断士（創業支援相談員）による事業計画作成等に対する助言</li> <li>・元町アンビシャスプラザ共用部の賃借</li> <li>・創業支援セミナー、実践創業塾の開催</li> <li>・創業支援等事業者への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業支援相談員の報酬</li> <li>・元町アンビシャスプラザ共用部賃借料</li> <li>・実践創業塾等の開催経費</li> <li>・創業支援等事業者への補助</li> </ul>	578千円	1,898千円	905千円	1,600千円

3年度への改善方向性(2月時点)		改善方向性選択理由（維持以外は記載）	
見直し	新型コロナウイルス感染症への対策として、オンラインにも対応した創業支援セミナーを開催し、安心して参加できる環境を整えとともに、新たな需要の掘り起こしを行う。		

事業名：えべつやきもの市イベント振興事業

観光振興課 観光振興係

政策	02 産業			戦略					
取組の基本方針	03 観光による産業の振興			具体的施策					
開始年度	平成 2年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	行事イベント補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

やきもの市実行委員会

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	実行委員会構成団体数	団体	11	10	11	10
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

「江別市商工労働関係事業補助金交付規則」及び「えべつやきもの市事業補助金交付要領」に基づき、総事業費のうち、事務局費を除いた宣伝費、会場設営費、運営費、安全管理費を対象に3分の1以内の額の補助金を交付。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	2,700	3,000	171	1,700
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

江別市のPR、芸術文化の振興及び地域経済の活性化に寄与するとともに、イベントとしての楽しさを創造し一定の来場者数を確保する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	来場者数	人	29,500	35,500	0	35,500
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	2,700	3,000	2,700	1,700
正職員人件費 (B)		千円	1,907	1,537	774	3,041
総事業費 (A+B)		千円	4,607	4,537	3,474	4,741

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	えべつやきもの市実行委員会への補助金交付	えべつやきもの市イベント振興事業補助金 1,700千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	江別駅周辺から市役所周辺へ開催会場の変更を予定しており、それに伴いシャトルバス運行委託経費等が削減となることから、補助金額を減額する。

事業名：北海鳴子まつり事業補助金

観光振興課 観光振興係

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	03 観光による産業の振興		具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助 補助金 行事イベント補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

えべつ北海鳴子まつり実行委員会

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	実行委員会構成団体数	団体	14	14	14	14
対象指標 2	出場チーム数	団体	52	49	49	49

手段（事務事業の内容、やり方）

「江別市商工労働関係事業補助金交付規則」及び「北海鳴子まつり事業補助金交付要領」に基づき、北海鳴子まつり実行委員会へ補助金を交付する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	1,700	1,700	0	1,700
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民相互の交流、観光誘客による市内経済の活性化を図る。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	来場者数	人	23,000	33,000	0	33,000
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	1,700	1,700	1,700	1,700
正職員人件費 (B)		千円	763	769	774	760
総事業費 (A+B)		千円	2,463	2,469	2,474	2,460

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	・えべつ北海鳴子まつり実行委員会への補助金交付	・北海鳴子まつり補助金	1,700千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	



事業名：江別市民まつり事業補助金

観光振興課 観光振興係

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	03 観光による産業の振興		具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金 行事イベント補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民まつり実行委員会

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	市民まつり実行委員会の数	団体	3	3	3	2
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

「江別市商工労働関係事業補助金交付規則」及び「江別市民まつり事業補助金交付要領」に基づき、各市民まつり実行委員会に対して、イベント開催に直接関係のある事業の経費に2分の1（1地区の上限60万円）の額の補助金の交付。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	2,250	2,250	166	1,400
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民相互の交流や地域コミュニティの醸成に寄与する。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	来場者数	人	76,500	74,000	0	54,000
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	2,250	2,250	2,250	1,400
正職員人件費 (B)		千円	1,907	769	774	760
総事業費 (A+B)		千円	4,157	3,019	3,024	2,160

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
3年度	市民まつり実行委員会への補助金交付	市民まつり補助金 1,400千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
その他	実行委員会からの申し出により、江別地区市民まつり及び同まつり内で行われていた花火大会が令和元年度を以て終了した。

事業名：江別観光協会補助金

観光振興課 観光振興係

政策	02 産業			戦略					
取組の基本方針	03 観光による産業の振興			具体的施策					
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別観光協会

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 江別観光協会会員数	会員	226	235	231	243
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

「江別市商工労働関係事業補助金交付規則」及び「江別観光協会補助金交付要領」に基づき、江別観光協会事業への補助金交付

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	2,581	2,585	2,710	3,077
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

観光パンフレットの発行、ホームページ及びSNS等による情報発信、特産品PR等の観光振興に関する事業に取り組むことができる

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 観光協会事業件数	件	9	9	9	9
成果指標 2					

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	2,581	2,585	2,710	3,077
正職員人件費 (B)	千円	1,525	1,537	1,548	10,643
総事業費 (A+B)	千円	4,106	4,122	4,258	13,720

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 観光協会事業に対し補助金交付 ・観光・物産紹介冊子の発行 ・観光PR事業 （宣伝資材の制作、ホームページ・SNS等による情報発信等） ・特産品PR事業 （各種イベント参加による広報活動等）	主な補助内訳 ・観光・物産紹介冊子の発行／2,113千円 ・観光PR事業／445千円 ・特産品PR事業／88千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
その他	観光協会が民間の観光推進体制の中心的組織となり得るよう、市から独立した法人組織化に向けた支援を併せて行う。 なお、制度拡充が予定されている地域おこし協力隊（地域発見魅力発信事業にて配置）とも連携し、協会の組織強化を目指す。

事業名：江別アンテナショップGET'S管理運営事業 観光振興課 観光振興係

政策	02 産業	戦略	1 にぎわいと活力を創出するまちづくり					
取組の基本方針	03 観光による産業の振興	具体的施策	(1) 地域資源の発掘と活用					
開始年度	平成28年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民及び観光客

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	市民	人	118,971	119,510	119,510	119,883
対象指標 2	観光入込客数	人	1,353,315	1,190,090	1,353,315	1,190,090

手段（事務事業の内容、やり方）

歴史的れんが建造物である旧ヒダ工場内にアンテナショップを設置し、観光・物産等の魅力を発信・プロモーションする。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	営業日数	日	361	362	362	362
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

江別市をはじめ、姉妹都市グresham市及び友好都市土佐市の特産品のほか、江別市の観光情報等、魅力的な情報が手に入る。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	アンテナショップ来店者数	人	21,108	23,708	20,388	23,708
成果指標 2	アンテナショップ来店者数（市外）	人	5,857	6,511	4,625	6,511

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	7,395	7,599	8,591	8,711
正職員人件費 (B)		千円	3,814	3,844	3,871	3,801
総事業費 (A+B)		千円	11,209	11,443	12,462	12,512

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナショップ管理運営</li> <li>壁面黒板チョークアート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナショップ管理運営委託料 8421千円</li> <li>壁面黒板チョークアート製作委託料 120千円</li> </ul>	

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：地域発見魅力発信事業

観光振興課 観光振興係

政策	02 産業		戦略	1 にぎわいと活力を創出するまちづくり			
取組の基本方針	03 観光による産業の振興		具体的施策	(1) 地域資源の発掘と活用			
開始年度	平成23年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

周辺市町村

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 周辺市町村数	市町村	8	8	8	8
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

市内の周遊を促進するツールの作成や地域プロモーションを実施し、周辺市町村の住民にPRする。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 プロモーション事業件数	件	6	6	5	5
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

地域資源を活用した観光情報の発信等により、江別の魅力を発信し、近隣市の住民や観光客の市内への入り込み数を増やす。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 主要観光施設観光入込客数(策定時5施設)	人	186,318	194,451	193,783	180,000
成果指標 2 主要観光施設観光入込客数	人	313,985	335,981	314,261	359,000

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費(A)	千円	6,327	3,814	4,575	11,328
正職員人件費(B)	千円	6,102	6,150	6,967	6,842
総事業費(A+B)	千円	12,429	9,964	11,542	18,170

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 ドライブコースご当地ナビ事業（JAF） ノハナショウブ保存活用事業 地域おこし協力隊等事業 こどもパスポート事業	ドライブコースご当地ナビ事業（JAF） 36千円 ノハナショウブ保存活用事業 614千円 地域おこし協力隊等事業 9,748千円 さっぽろ連携中枢都市圏観光協議会負担金 600千円 こどもパスポート事業 330千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、令和3年度の留学生対象市内バスツアーは中止とする。また、制度拡充が予定されている地域おこし協力隊の活用により、観光推進体制の強化を図る。

事業名：観光振興計画推進事業

観光振興課 観光振興係

政策	02 産業		戦略	1 にぎわいと活力を創出するまちづくり					
取組の基本方針	03 観光による産業の振興		具体的施策	(1) 地域資源の発掘と活用					
開始年度	平成28年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市外の人

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 江別市外の人（把握困難）	人	0	0	0	0
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

地方創生推進交付金を活用し、江別市観光振興計画に基づき、新たな観光商品の開発やPRによる観光誘客を図るほか、計画推進のための観光人材の育成、推進体制の検討等を実施する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 事業実施件数	件	6	9	7	7
活動指標 2 観光人材育成セミナー開催回数	回	2	3	2	2

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

観光振興計画に基づく新たな地域資源の活用や情報発信を実施し道央圏からの誘客による交流人口の増加を図るほか、観光人材の育成や推進体制を検討し観光振興計画の推進を図る。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 観光入込客数	人	1,353,315	1,190,090	1,219,842	1,190,090
成果指標 2					

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	13,469	10,256	8,379	9,432
正職員人件費 (B)	千円	5,339	7,687	8,515	10,643
総事業費 (A+B)	千円	18,808	17,943	16,894	20,075

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 日帰り周遊観光・サイクルツーリズムの推進 プロモーションイベントの開催 観光セミナーの開催 観光推進体制の検討 江別市リアル謎解きゲームの開催 産業連携新商品開発支援補助金	観光振興計画推進事業委託料 6,266千円 産業連携新商品開発支援補助金 1,000千円 レンタサイクル実施経費 1,375千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	新型コロナウイルス感染症への対応として、個人又は少人数で市内を周遊してもらう仕組み作りやセミナー等をオンラインで開催する等実施方法を見直し、安心して参加できる環境を整える。

事業名：市民交流施設関連経費（観光案内業務）

観光振興課 観光振興係

政策	02 産業			戦略				
取組の基本方針	03 観光による産業の振興			具体的施策				
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民及び観光客

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	市民及び観光客（把握困難）	人	0	0	0	0
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

市民交流施設内にある江別市民活動センターにおいて観光案内業務を委託し、当市の観光の魅力を発信・プロモーションする。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	営業日数	日	0	94	359	359
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

江別市の観光情報等、魅力を発信し、市民や観光客の情報収集の場とする。

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	観光案内利用者数	人	0	144	399	399
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	0	1,057	2,811	2,592
正職員人件費 (B)		千円	0	1,537	774	760
総事業費 (A+B)		千円	0	2,594	3,585	3,352

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	市民や観光客の求めに応じた問い合わせへの対応や江別市に関する観光情報の発信、特産品の宣伝等	市民交流施設内における観光案内業務委託料	2,592千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：江別・土佐友好大綱まつり事業補助金

観光振興課 観光振興係

政策	02 産業		戦略				
取組の基本方針	03 観光による産業の振興		具体的施策				
開始年度	令和 3年度	終了年度	—	区分1	新規	区分2	単独 補助金 行事イベント補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別・土佐友好大綱まつり実行委員会（仮称）

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1	実行委員会構成団体数	団体	0	0	0	4
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

「江別市商工労働関係事業補助金交付規則」及び「江別・土佐友好大綱まつり事業補助金交付要領」（制定予定）により、江別・土佐友好大綱まつり実行委員会（仮称）へ補助金を交付する

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	0	0	0	400
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

江別・土佐友好大綱まつりを開催し、市内外から多くの来場者を迎えることで友好都市である土佐市との交流・相互理解を一層深めるとともに、観光誘客による市内経済の活性化に寄与する

指標名		単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1	来場者数	人	0	0	0	2,500
成果指標 2						

事業費の推移		単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)		千円	0	0	0	400
正職員人件費 (B)		千円	0	0	0	1,520
総事業費 (A+B)		千円	0	0	0	1,920

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
3年度	江別・土佐友好大綱まつり実行委員会（仮称）への補助金交付	江別・土佐友好大綱まつり事業補助金 400千円	

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
新規	江別・土佐友好大綱まつりを開催することで、これまで江別地区市民まつり内で開催されていた土佐大綱まつりの伝統を継承し、友好都市土佐市に対する市民理解をより一層深め、友好親善に加え、地域経済の活性化を図る。

事業名：消費者保護育成事業

商工労働課 主査（地域雇用・産業連携）

政策	04 安全・安心			戦略				
取組の基本方針	01 安全な暮らしの確保			具体的施策				
開始年度	平成28年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
対象指標 1 市民	人	118,971	119,510	119,510	119,883
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・江別消費者協会への消費生活相談業務委託
- ・江別消費者協会への消費生活コーディネーター業務委託
- ・江別消費者協会の運営費及び事業費の一部を補助する。
- ・消費啓発イベント実行委員会が主催する啓発活動の事業費を補助する。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
活動指標 1 年間相談開催日数	日	244	240	243	242
活動指標 2 消費啓発講座等開催回数	回	20	17	17	17

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

被害の未然防止や被害後の救済の支援を行うことで、市民が安心・安定した消費生活を送ることができる。

指標名	単位	30年度実績	31年度実績	2年度実績見込み	3年度予算
成果指標 1 消費生活相談受付件数	件	637	689	687	687
成果指標 2 消費啓発講座等参加者数	人	948	739	822	822

事業費の推移	単位	30年度実績	31年度実績	2年度予算	3年度予算
事業費 (A)	千円	7,186	7,463	6,687	6,719
正職員人件費 (B)	千円	3,814	3,844	3,871	3,801
総事業費 (A+B)	千円	11,000	11,307	10,558	10,520

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
3年度 ・江別消費者協会への消費生活相談業務委託費 ・江別消費者協会への消費生活コーディネーター業務委託費 ・江別消費者協会の運営及び事業費の一部を補助する。 ・消費啓発イベント実行委員会が主催する啓発活動の事業費を補助する。	・消費生活相談業務委託費 3,954千円 ・消費生活コーディネーター委託費 308千円 ・江別消費者協会補助金 2,357千円 ・消費活動啓発事業補助金 100千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	